

法人の理念
キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> のびのびと ぶどうぐみ

- ①一人ひとりの健康状態に合わせて、生活リズムを整え、心身共にゆったり過ごせるようする。
- * ②戸外・室内でのびのびと体を動かして遊ぶ。
はとぐみ
- ③生活リズムを整え、快適に過ごす。
- * ④戸外遊びや散歩で、身近な秋の自然に触れる。
ひつじぐみ
- ⑤保育者や友だちと一緒に体を動かし、戸外遊びを楽しむ。
- * ⑥園外に出掛け、様々な自然を見つけ楽しむ。
ゆりぐみ
- ⑦生活リズムをととのえ、身の回りのことを自分でしようとする。
- * ⑧運動会への期待感を高め、楽しみながら練習に参加する。
ばらぐみ
- ⑨その日のメニューや食材に興味を持って食べることを楽しむ。
- * ⑩相手の気持ちに耳を傾けながら、一つの物事に取り組む。
- * ⑪友だちと一緒にリズム遊びや、運動遊びをして楽しむ。
ほしぐみ
- * ⑫クラスで共通の目的に向かって、力を合わせて取り組み、充実感や達成感を得る。
- ⑬戸外遊びや散歩を通して、秋の自然を体で感じ、様々な発見や気付きを友だちと共有する。

どうして爪を切るの?



爪が伸びていると、友だちに爪が触れた時に、傷つけてしまうことがあります。



物に爪を引っかけて、爪が割れてしまうことがあります。

子どもに多い爪のトラブル



爪をかんだり、いじり過ぎたりする癖があると、爪の表面に横向きの溝が線状にでき、中央がくぼんで変形することがあります。



マニキュアなどの爪のおしゃれで、二枚爪になることがあります。子どもの爪は薄くやわらかいため、爪のおしゃれはやめましょう。

9月の行事・特別プログラム

日	月	火	水	木	金	土
			1 二期始業式 お誕生会	2 集金日	3	4
5 体操教室	6	7	8 キッドピクス	9 英語で遊ぼう	10	11
12 体操教室	13 子どもの礼拝 音楽教室 剣道・日舞 (ほし)	14 お作法	15 スイミング (ばら・ほし)	16	17 乳児検診	18
19 敬老の日	20 21 子どもの礼拝 剣道・日舞 (ほし)	22 スイミング (ばら・ほし)	23 秋分の日	24 英語で遊ぼう	25	
26 体操教室	27 子どもの礼拝	28	29 キッドピクス	30		

10月9日(土) → 運動会(感染状況により中止する場合があります。)

2021年9月 園だより



旭丘まぶね保育園
電話 976-1912
976-0001
FAX 975-3636
E-mail:asahi-hoikuen@koinonia.or.jp
<http://www.mabune.com/index.html>



♪今月の歌♪
神さまにかんしゃ(讃美歌)
とんぼのめがね(童謡)
こあうき(童謡)

【今月の聖書の言葉】

「私があなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」

(ヨハネによる福音書 13章34節)

「子を持って知る親心」という言葉がありますが、親の立場になって初めて分かったことが、きっとおありではないでしょうか。自分が子どもだった時、親はどんな気持ちで接してくれていたのか、など色々と思い出すかもしれません。もちろん、いつでも大切にしてもらえたという良い思い出ばかりとは限りませんし、今も子どもに対して自分が理想通りに接することができているかも分かりません。ですが、やはり「大切にされたい」という思いと、「大切にしたい」という思いの交わりの中にこそ、人の育ちはあるのではないかと思います。

イエス様は「私があなたがたを大切にしたように、あなたがたも互いに大切にし合いなさい」と言われました。これはイエス様がお手本を示してくれたというだけではなく、私たちがお互いを大切にできる根拠でもあります。相手に優しくしたいと思っていても優しくできなかったり、かわいいと思っていても怒ってしまうこともあります。また、どうしても好きになれないこともあるかもしれません。それでも神様はそんな私たちのことを大切だと言ってくれ、いつも一緒にいてくださっています。そのことに私たちは励まされ、力づけられて、目の前の相手を大切にすることができるように変えられて行くのだと思います。

残暑は続いているが、虫たちの音は変わってきました。変わりゆく季節の中で、私たちは今日も互いに大切にし合う歩みへと押し出されて行きます。

(チャブレン 牛田匡)

苦情解決委員会

苦情受付担当者 柳内 美帆子 入江 あゆみ
苦情解決責任者 有薗 律子
第三者委員 申 英子 笹野 芳照 畠 健次郎

意見箱も置いています